

## 世界史B

問2 下線部②に関連して、東南アジアの諸王国・諸王朝について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 20

- ① ビルマ（ミャンマー）に興ったパガン朝では、上座部仏教が広まった。
- ② クメール人が建てたマジヤパヒト王国では、ヒンドゥー教が広まった。
- ③ ジャワに興ったシャイレンドラ朝は、ボロブドゥール寺院を建築した。
- ④ マラッカ王国はイスラーム教を受容し、インド洋と南シナ海を結ぶ中継貿易で栄えた。

問3 下線部③の黒人奴隷は、おもにアフリカから輸入され、現地の黒人社会に深刻な打撃をもたらした。これに関連して、西アフリカの黒人国家や社会について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 21

- ① 金の輸出で栄えたガーナ王国は、ムワッヒド朝に滅ぼされた。
- ② トンブクトゥは、スワヒリ文化の中心として栄えた。
- ③ モノモタパ王国は、奴隷貿易によって栄えた。
- ④ マリ王国やソンガイ王国では、イスラーム化が進んだ。